



マスコミ向け現場見学会を実施！

H29.6.13

～紀伊半島大水害から6年～

～紀伊山系砂防事務所～

平成23年9月の紀伊半島大水害で大規模な土砂災害が発生した箇所の緊急対策工事が完了しました（那智川では8溪流で14基の砂防堰堤が完成）。現在は再度の土石流や今後の土砂流出を防止するための工事を進めているところです。

6月の土砂災害防止月間の取組の一環として、工事の進捗状況や今後の方針について広く知って頂き、土砂災害に対する関心と認識を深めていただくことを目的として報道関係者向けの見学会を和歌山県那智勝浦町で開催しました。

陰陽川（砂防堰堤）



<開催日>

平成29年6月13日（火） 13:00～16:30

<参加者>

新聞社5社、テレビ放送局3社 計9名

<見学箇所>

陰陽川砂防堰堤→金山谷川（溪流保全工）→金山谷川（砂防堰堤）→紀半島大水害記念公園慰霊碑

金山谷川（溪流保全工）



現地を見た感想や質問などに対応



金山谷川（砂防堰堤）



インタビューを受ける木村副所長

見学会ではこんな質問が…



堆積工を整備するとのことですが、どのような施設なのでしょう？



河川の一部の幅を広げて川の流れを遅くすることで、上流から流れてくる土砂や流木を留めておくことができる施設です。



景観に配慮した工事を進めていくということですが、どのような理由からでしょうか？



工事箇所周辺は世界遺産に指定されている場所でもあり、観光客も多いことからまわりの景観に合わせるような工事を行っています。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
紀伊山系砂防事務所 工務課
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681
TEL 0747-25-3111（代）

